



広報

ごしよがわら

発行所

五所川原市役所

512号

昭和57年2月1日

印刷 (株) 佐々木印刷工業

市の人口 男 25,787人

53,269人

女 27,482人

世帯数 14,652

(昭和57年1月1日現在) 住民基本台帳から

美しい街は一人一人の 心がけから……



絵は「住みよい環境をつくる」市内小・中学校児童・生徒作品
のうち、特別賞を受けた五一中二年生の原田剛君の作品です。

「地域の人づくりの場」に

「コミュニティハウス原子が完成

よりキメ細かなコミュニティ活動を
昨年十月から総工費二千二百九万円をかけ、市内原

子に建設していた「コミュニティハウス原子」が完成し、一月十八日、同ハウスに高橋助役をはじめ工事関

係者、来賓、地元住民など約百人が出席して落成式が行われました。

落成式では高橋助役が、「新しい地域、人づくりの場に触れ合いの場、実践の場として活用してほしい」と式辞を述べ、斎藤ハウス建設推進委員会会長が、「地域発展のために大いに活用してほしい」とあいさつをしました。

席上、ハウス建設の土地を提供された宮崎哲三さんらに感謝状が贈られ、ハウスの完成を祝い合いました。

席上、ハウス建設の土地を提供された宮崎哲三さんらに感謝状が贈られ、ハウスの完成を祝い合いました。

係者、来賓、地元住民など約百人が出席して落成式が行われました。

落成式では高橋助役が、「新しい地域、人づくりの場に触れ合いの場、実践の場として活用してほしい」と式辞を述べ、斎藤ハウス建設推進委員会会長が、「地域発展のために大いに活用してほしい」とあいさつをしました。

席上、ハウス建設の土地を提供された宮崎哲三さんらに感謝状が贈られ、ハウスの完成を祝い合いました。

席上、ハウス建設の土地を提供された宮崎哲三さんらに感謝状が贈られ、ハウスの完成を祝い合いました。



ミニ語らいの場、コミュニティハウス原子

自衛官募集案内

- 募集人員 陸・海・空約二万一千人
- 資格 十八歳以上二十五歳未満者
- 受付期間 常時
- 試験期日 受付時に指定します。(五十七年三月高卒予定者は十月一日以降)
- 合格発表 試験後おおむね一ヵ月
- 入(校) 隊 採
- 待遇・その他 給与月額九万六千円
- 陸上は二年(技術三年)、海上・航空は三年を一任期として任用され、曹・幹部への道がひらかれています。
- お問合わせ先 自衛隊青森地方連絡部五所川原募集事務所(☎35二二〇五番)

納入業者の登録を受付

市では、五十七年度に使用する物品の調達業者の登録更新を次のとおり受け付けます。

市役所、西北中央病院、給食センター等、

録申請用紙は財政課にあります。

なお、詳しくは財政課(☎35二二二一)・内線二一六番へお問い合わせ下さい。

【受付期間】二月一日から二月二十七日まで

指名競争入札業者を受付

昭和五十七年度に市が発注する工事の入札に参加を希望する建設業者は次の要領で手続きをして下さい。

【受付期間】二月一日から二月二十七日まで。

【提出書類】

- ①建設工事入札参加資格審査申請書(建設省統一様式)
- ②建設業許可証明書、③主要取引金融機関名、④納税証明書、(国税、県税、市税) ⑤印鑑証明書
- ⑥建設業退職金共済組合加入証明書、⑦技術者名簿、⑧建設機械器具名及び数量

【提出先】市建設課庶務係、(☎35二二二一)・内線二二八番

第12回五所川原雪まつり

2月11日～2月14日

□二月十一日(祭日)

○歌謡・津軽民謡・津軽

民謡手踊コンクール

午前九時三十分市市民

文化会館

参加資格市西北五在住

者

□二月十四日(日)

○雪上カルタ大会

午後一時市庁舎前お

祭り広場

参加資格市内の子供

会

○ズグリ回し大会

午後一時市庁舎前お

祭り広場

参加資格市内の子供

会

○タコあげ大会

午後一時市斗グラウ

ンド

参加資格市西北五在住

者

①小学校の部②中学の

部③高校

・一般の

部

□期間 中

○雪像コン

クール市

市内一円

題材、大

きさは自

由

○氷の彫刻

市庁舎

前お祭り

広場

主催 五

所川原市

観光協会

□お問合わせ

商工観光課

(☎〇一七

三〇二二一

一)

所得税の確定

申告説明会

五所川原税務署では、昭

和五十六年分所得税の確定

申告説明会を次の日程で開

きます。

□とき 二月八日(月)

午後一時

□ところ 市民文化会館

□対象者 管内青色申告

者以外の工商业業者

所得税の確定申

告納税相談

五所川原税務署では、昭

和五十六年分の所得税の確

定申告納税相談を次の日程

で行います。

□とき 三月一日(月、

十五日(月)午前九時

□ところ 五所川原税務

署

交通事故巡回相談所

二月は次の日程で開設し

ます。ご利用下さい。

□とき 二月十日(水、

二十四日(水)

午前十時から午後二時ま

で

□ところ 市民文化会館

別館

青森県交通事故相談所

五所川原市・市民相談室

「市民講座」を開催

□とき 2月20日(土) 午後1時30分～3時

□ところ 市中央公民館

□講師 清水満江氏(足心道、健康法指導員)

□演題 「家庭の健康法」

□受講料 無料

※隣り近所お誘い合ってご聴講下さい。

第24回 市民スキー大会

□とき 二月十一日(木)

□ところ 神山スキー場

□種目 大回転競技、回転競技(林杯、みかん

拾い他

□詳細 西北スポーツ大会事務局(☎35七八四

五番)

昨年の雪上カルタ大会風景



年金のはなし

その7

(7) 寡婦年金

老齢年金を受けられる条件を満たしている夫が死亡した場合、妻に六十歳から六十五歳になるまでの間、支給されます。

◎受けられる要件

①夫が老齢年金を受ける資格があつて、老齢年金や障害年金を受けていないこと。

②死亡した夫と十年以上つれそつた妻であること。

◎年金額

夫が受けることができ、老齢年金の額の二分の一。

(8) 死亡一時金

保険料を三年以上納めていた人が年金を受けないで死亡した場合、その

拠出制の年金と受けられる要件

人と一緒に生活をしてい、た遺族に、保険料を納めた期間が三年以上二十年未満の場合は、二万三千元の死亡一時金が支給されます。

◎受けられる遺族の範囲

死亡一時金を受けることのできる遺族は、次のとおりで、受けられる順序もこのとおりです。

- ①配偶者 ②子 ③父母
- ④孫 ⑤祖父父母 ⑥兄弟姉妹

◎未支給の年金

年金を受けている人や受ける権利のあつた人が

受けとることができた年金を受けとらないで亡くなった場合、その分を遺族が受けられます。(未支給年金と呼んでいます)

遺族は、死亡一時金の場合と同じです。

◎年金額の物価スライド

国民年金の年金額は、

国民年金保険料は所得から控除

国民年金の保険料を支払った人は、自分の保険料はもちろん、家族の分も「社会保険料控除」の扱いを受け、金額が前年の所得から差し引かれて課税の対象になります。

昭和五十六年一月から十二月までの定額保険料は、五万一千八百十円です。

また、付加保険料を納め

ている人は、四千八百円を加えることとなります。

このため、二月十六日から三月十五日までに行う所得税の確定申告の際には、

善意銀行預託者

茶道裏千家淡交会青年部
五所川原分会(旭町、村上
純一(田町)、青友会会長寺
田一(石岡)、松本昌三(南

小五年一組、中三デパート
(株)本町、新宿・田中和子
(本町)、毘沙門婦人会福岡
貞(毘沙門)、長尾実(元町、

昭和五十六年 中に納めた国民年金保険料のすべてが控除の対象になりますので、手続きをお忘れにならないようにして下さい。市県民税の申告も同様です。

教島町青年部

(敬称略)

昭和四十八年から全国消費者物価指数が五%を超えて変動したときは、変動した率を基準として、自動的に改定することとなっています。

このところ数年五%以下でも、物価スライドをしておき、年金が目減りする心配は全くありません。

なお、昭和五十六年度に予定されていた財政再計算を一年繰り上げて五十五年度に実施し、今回五十六年度は、七・八%の物価スライドを行います。ますます充実されました。

丸大食品が福祉事業にと30万円寄付

丸大食品(株)会社では一月二十日、社会福祉事業に役立てて下さいと三十万円を市に寄付、東北第二営業部部長の溝口幸夫氏が高橋助役に託しました。

昨年十二月に亡くなった社長の遺志で、利益を地域社会に還元したいとの意向から贈ったものです。

市では、そつくり善意銀行に預託しました。



教島町青年部でも五万七百二十七円

教島町青年部(神勇一郎

長、部員三十二人)は一月八日、社会福祉事業に役立てて下さいと五万七百二十七円を市に寄付、寺田市長に託しました。

部員たちが百二十口のジャンボ鏡モチを神明宮に奉納、町内に護符として配った際、募金を呼びかけたものです。



交通安全運動に役立ててと四万円

五所川原歌謡クラブ(小田桐則勝会長、会員二十八人)は一月七日、交通安全運動に役立てて下さいと四万円を交通安全協会へ寄付、また養護老人ホーム「くるみ園」のお年寄りたちへ二万五千元相当のお菓子を贈りました。

一月五日、市民文化会館で開いた第三回青森県チャリティ歌謡選手権大会での益金から贈ったものです。

交通災害共済に加入しましょう!

○共済見舞金の額

災 害 の 程 度		等級	金 額
死 亡 し た 場 合		1	800,000円
実治療日数 180日以上 で	入院 180日 以上を含む	2	150,000円
	入院 90日 以上 180日 未満を含む	3	130,000円
	入院90日未満 又は入院なき ものを含む	4	110,000円
実治療日数 90日以上 180日未満で	入院 90日 以上を含む	5	80,000円
	入院90日未満 又は入院なき ものを含む	6	60,000円
実治療日数60日以上90日未満		7	45,000円
実治療日数30日以上60日未満		8	35,000円
実治療日数10日以上30日未満		9	25,000円
実治療日数10日未満		10	15,000円

現在加入されている方は、二月一日から受け付けられています。まだ加入されていない方もご家族そろって加入されるようお勧めします。

○共済会費及び期間
年額三百五十円。(共済期間の途中で加入する場合も同額です)

共済期間は、毎年四月一日から三月三十一日までです。(途中で加入される方は、加入の日から三月三十一日までとなります)

○その他の利点
①どんな小さな交通事故

障害者のために役立ててと六万余円

中央ロータリークラブ
五所川原中央ロータリー

でも対象になります。

②見舞金の請求は、事故の起きた日から一年間有効です。

③職場、町内会、グループなど、二十人以上が加入される場合は、団体の取り扱いをします。

(小、中学校の児童・生徒は、学校単位で取り扱いをしています)

クラブ(川崎亮一代表)と五所川原青年会議所開発委員会(宮崎清市代表)は昨年十二月末、国際障害者年にあたり障害者のために役

57年度耕地事業の申請を

▽申請期間
一月十六日から四月三十日まで

▽申請用紙
市土地改良課で交付しています。

立てて下さいと、合わせて六万余円を市福祉事務所に寄付しました。

奉仕活動で得た益金を贈ったものです。

▽補助対象事業
①農道整備(補修、新設、改良、橋梁、他)
②かんがい排水施設(水門工、掛樋、用排水路新設改良、他)
③事業費十万円以下の小災害復旧、その他

▽補助対象者 二人以上の共同施工、土改区、農協等。

『ごみ』を考えよう

シリーズ5 清掃公害課



人口の増加及び生活様式の変化に伴って、ごみの量は年々増加し、その質も多様化の一途をたどっており

ます。これら処理については、収集処理体制と膨大な経費を要し地方自治体の共通の悩みであります。

環境問題のうちとくに廃棄物処理については、幾多の問題がございますので、市民の皆さんに提起しご理解とご協力を得るために、『広報ごしやがわら』で昨年十二月一日発行号から『ごみを考えよう』をシリーズ版で掲載いたしました。

まず『ごみの現況』廃棄物の処理及び清掃に関する法律『廃棄物の処理責任』、この処理に要した『一般廃棄物処理の経費』、さらに『不法投棄の禁止』に関する関連法律の抜すい、『シリーズ4』ではこれまでに総括して見やすいように表にし連載してまいりました。これら広報活動と併せて市内五十町内会から推せんいただきました『環境保全指導員』百五十人の皆さんと市内五十町内会長さんにお願ひし、合同で九月三日から九月二十九日まで、十月一日から十月二十七日

までの二回に分け、さらに六班を編成し市内四十二カ所のごみ収積場所にて『ごみ排出の状況』を実際に見ていただき、現場指導を実施いたしました。

この体験を踏まえて十二月九日、市民文化会館で『町内会連合会』『環境保全指導員』『市役所』との合同懇談会を開き、『住みよい環境づくり』のため、『市民一人一人の責務』についての浸透、『ごみ排出時間の厳守』、『ごみの分別』、『町内の清掃』、『町内会未加入者対策』、『料飲店の排出時間と分別』、『事業系家庭の多量の廃棄物』『廃品利用』と、当面しているごみ問題について、広範囲にわたり話し合っていたいただきまし

